



関西外国語大学 イベロアメリカ研究センター

2026年度 公開講演

参加無料



違和感から見るメキシコ

— 言葉・助け合い・税務制度に表れる文化のかたち —

11月2日（月）

17:00／開場16:30～18:30

日本語講演

関西外大中宮キャンパス・マルチメディアホール

対面 & オンライン（Google Meet）

加村 博彦 氏

Mr. KAMURA, Hirohiko

ASIA ALLIANCE PARTNER MEXICO General Director・墨国会計士
スペイン語学科卒業（関西外国語大学 2006年）

幼少期に10年以上スペイン・メキシコで生活をし、日本帰国後、関西外国語大学スペイン語学科卒業ののち日本の製造メーカーで経理財務業務に9年間従事し、その中で4年間のタイ国での駐在経験をする。タイ国の現地法人では、会社立上げ、組織再編及び管理部門の統括業務に従事。2015年7月より国際会計事務所Asia Alliance Partner Co.,Ltd.に入社し、翌年メキシコで同社メキシコ法人を設立し現在メキシコにある日系企業に会計税務サービスを提供。



日本人がメキシコで感じる日常の「違和感」を手がかりに、メキシコ社会の文化的特徴を考察する。スペイン語における主体をぼかす表現、困った人を支える助け合いの感覚、そしてメキシコの厳格な税務制度を通じて、言葉・人間関係・国家制度に表れるメキシコ文化のかたちを読み解く。

オンライン視聴のみ申し込み必要 →



お問合せ 関西外国語大学 研究支援センター

TEL: 072-805-2801（代） MAIL: iber0-2026@kansaigaidai.ac.jp